

松之山で除雪隊出陣式

「除雪技術は超一流」市長が激励



除雪作業の安全を宣言する高橋伸幸さん

雪の季節が間近に迫った11月14日(木)、十日町市除雪隊出陣式が今年松之山光間にある建設機械車庫前で開かれた。

松之山地区除雪共同企業体(除雪業者6社、機械整備業者1社)からオペレータ

ら30人が出席。関口市長は「十日町市の除雪技術は超一流で中でも松之山地域の除雪は最高だと評価も高い。夏は農業、冬は除雪作業に就いて暮らして行こうという若者もいる。そうした後継者の育成もお願いしたい。厳しい作業だが、事故なく、健康管理しながら作業にあたってほしい」と激励した。

除雪機械の引き渡しでは、関口市長からオペレータに除雪機械の鍵と除雪シテム端末機が渡された。

安全宣言で、代表構成員の(株)高橋組の高橋伸幸代表取締役は「十日町市の冬は

深い雪に覆われるため、道路交通網の確保は市民の健全な生活や経済活動を支える最も重要な役割となる」として、①住民の立場に立った思いやりのある除雪作業②卓越した技術と効率的な除雪作業③法令、作業手順順守の徹底による除雪作業を行うことを宣言した。

市貸与の除雪ドーザ、ロータリ除雪車、歩道用ロータリ除雪車など12台がそれぞれの実業所へと出発して行った。

松之山地域の除雪延長は62km。今冬も積雪10cmで出動し、午前7時までに除雪を終えることになっている。